

さくら組6月

☆夏祭りが始まります☆

さくら組が中心となって楽しむ夏祭りごっこが始まります。昨年までもさくら組のお兄さんお姉さんが夏祭りのお店を開いているのを見てきた子どもたちは「今年は自分たちの番!」とはりきって準備を進めてきました。何のお店にするか、「小さい子たちのためにはこうしたらいいかな?」とみんなで意見を出し合いながらお店作りをしましたよ。時には意見がぶつかり合うことも。自分の意見をもちつつも、友だちの意見に耳を傾け聞き入れることはとても大切な経験ですね。アイデアを出し合ったり、困ったことをみんなで相談したりする姿に成長を感じました。



だいすきな『ぐりとぐら』の世界をテーマに

絵本『ぐりとぐら』に親しみ、今までたくさん遊んできたさくら組。夏祭りのお店にもあらゆるところにぐりとぐらが登場しています。わたがし屋さんやジュース屋さんの味もぐりの青色は“ソーダ味”、ぐらの赤色は“いちご味”とぐりとぐらの色から連想して決めました。わたがし屋さんのノーマル味(白色)は、くるりくらの色だそうです♪

今週末はよさこいと輪踊りがあります。
よさこいをかっこよく踊る子どもたちを
楽しみにしててください!

食事会議に参加!

毎月、食事のグループごとに調理員と話し合い、翌月の給食の献立を話し合っています。「お汁はこの味付けがいい」「サラダはマヨネーズ味が好き」「こんなおやつが食べたい」など子どもたちの生の声を調理員に伝えメニューに反映してもらっています。自分たちが考えたメニューだからこそ、食べてみようとする姿が見られますよ。調理員との連携をとりながら子どもたちの食への興味が広がってほしいと願っています。

これから畑の夏野菜たちもたくさん収穫できる予定なのでクッキングも楽しんでいきたいと思います。



☆諦めず挑戦する力☆

いろいろなゲームで日々遊んでいる子どもたちですが、「負けるからやらん」「弱いもん」と弱気な言葉が聞かれていました。そんな中“強い相手と対戦すると強くなる”と、何度も挑戦する姿が見られるように。すると、ゲームでなかなか勝てなかった子がどんどん強くなっていきました。負けると悔しくて涙が出ることもありますが、本気で勝負している証拠ですね。子どもたちの気持ちを受け止め、その素直な気持ちを見守り支えていきたいと思います。

子どもたちが熱中している“ハリガリ”というゲームは同じフルーツが5つになったらベルを鳴らすゲームです。真剣にゲームに取り組む中で数の概念にも触れています。就学に向けて、“遊び”の中で楽しみながら自然に身につけてほしいと願っています。

